



～キャリア支援教育「現場体験の講話を聞く会」～



今年も現職の若き先輩の講話を聞く会を開催しました。保育園、幼稚園、小学校、特別支援学校、リハビリテーション施設に勤めて間もない先輩方の話は新鮮そのものです。職場の一日の様子から始まり、つらいこと、楽しいこと、毎日大切にしている事柄、また、今日の職に至るまでの体験談、失敗談にまで及びました。キャリア支援教育の行事の一環として、学生のキャリアに関わる意識を高める貴重な会となりました。

「現場体験の講話を聞く会」に参加して

発達教育学部 発達支援教育学科 1年 斉藤 史希



今回、先輩達から教育現場でのリアルな体験を聞きました。

保育士さんは、保育園は園児の生活面を磨き、園児にとって大事な基盤をつくる場所であるとおっしゃっていました。

幼稚園の先生は、先生になりたての頃、保護者が怖くて、年齢の

異なる保護者と上手く関わっていかれるのか不安だったそうです。しかし、実際には全く心配なく、逆に保護者の方に支えられ、2年目になった現在、子ども達の命を預かり、子ども達の成長を見ることができると、自分なりのやりがいを見つけ、とても素晴らしいと感じました。

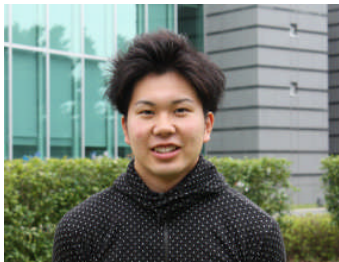
小学校の先生は、毎日1～6時間目まで授業があると聞き驚きました。また、家庭科の裁縫が苦手ということで、授業の前日に何時間も裁縫の練習をする努力をしているという姿に感動しました。

特別支援学校の先生は、自分の教職のやりがいは、子どもの小さな変化、成長を間近で見られることとおっしゃって、大切なことは、自分自身が子ども達に心を開くことだということ、とても深い内容でした。私は、植草学園大学で小学校教諭と特別支援学校教諭の免許を取得したいと考えているため、とても興味のあるお話でした。

現在の教育の現場を知る貴重な経験ができたと思います。



保健医療学部 理学療法学科 1年 富井 宣哲



現役の理学療法士さんの講話を聞き、理学療法士とは、患者さんの人生に大きく関わることのできる職業だと感じました。

私は、理学療法や医療に関してまだまだ知識不足です。そんな私が講話の中で一番大切だと感じたことは、「患者さんの人生を見られるようになる」ということです。

患者さんを治療するにあたり、患者さんを知ることが重要だと思います。その患者さんが、どのような人生を歩んできたのかを知り、そしてこれからの新しい人生を共につくっていくことが、理学療法士の在り方だと感じました。

講話を聞き、私の中での理学療法士のあり方がより明確になりました。これから講義や実習を重ね、さらに明確にしていこうと思います。この植草学園大学で4年間学び、社会に貢献できる理学療法士をめざしてがんばりたいと思います。

～千葉学大附属特別支援学校高等部
75キロ踏破の「歩く合宿」1日目、本学に～

千葉大学附属特別支援学校高等部では、例年3泊4日で、この時期「歩く合宿」を行っているそうです。今年も、生徒33名全員・教員11名・ボランティア3名で、6月14日学校(千葉市稲毛区長沼原町)を歩き出し、6月17日九十九里海岸(長生村・一松海岸)までの75キロを踏破する計画だそうです。



その1日目、8:30に学校を出発し、本学の学生や教職員が出迎える中、11:00に昼食・休憩地である本学に到着しました。実行委員長の生徒さんが挨拶し、高等部木工班の製品「鉢カバー」をいただきました。

体育館前の芝生で昼食をとりながら、学生と談笑する生徒さんの姿もありました。

「75キロ歩きます。つらいことはない。ゴールしたらばんざいしたい」、歩数計を手に「ここまで14,508歩です」、「海に着いたら、先生を海に投げ込みたい」と生徒さん達は意気揚々。引率の先生は「去年は63キロだったが今年は75キロにした。28キロの今日が正念場。明るいうちに今日の宿泊地に着きたい」「例年1時間2.5キロだが、今日はここまで1時間3キロペース、快調です」

和やかな雰囲気の中で休憩をして、12:00過ぎに大きなリュックを背に、次の目的地までの約20キロ踏破をめざして歩き出しました。



目的地まで踏破したときの生徒さんたちの晴れ晴れとした姿に思いを寄せながら、無事を祈りました。



入試情報!

大変お待たせしましたが、今年度の大学案内(ガイドブック)と平成24年度入学試験要項が完成しました。本日配布した「平成24年度入学試験要項」には入試に際しての出願手続や注意点、ならびに入学者手続等の大事なことを記載しています。必ず熟読してください!

指定校推薦については、7月初旬に本学の指定する推薦指定校に出願条件(評定平均値や人数など)を通知し、併せて指定校推薦専用の入学試験要項をお送りしますので、高校の先生に確認してください。

入学試験要項を読んでわからないことがあったら、遠慮なく入試・広報室(043-239-2600)に問い合わせてください。

【注意】必ず受験生本人が問い合わせるようにしてください。また、会場ガイダンスや高校内ガイダンスなどでも、スタッフに気軽に質問してくださいね!

